



2024年5月10日

各位

株式会社ソラコム  
代表者名 代表取締役社長 玉川 憲  
(コード番号 147A 東証グロース市場)  
問合せ先 取締役CFO 五十嵐 知子  
(電話 050-1720-8147)

### 通期個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

2024年3月期の通期個別業績における前期(2023年3月期)実績との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 通期個別業績の差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A) (2023年3月期)	(百万円) 4,437	(百万円) △347	(百万円) △327	(百万円) △252	(円) △6.55
当期実績(B) (2024年3月期)	5,428	△163	△228	△152	△3.95
増減額(B-A)	990	183	99	99	
増減率(%)	22.3	—	—	—	

#### 2. 差異が生じた理由

2024年3月期の通期個別業績につきましては、売上高は課金アカウント数(注1)やARPA(注2)が伸びたことにより、リカーリング収益(プラットフォーム利用料)による継続収入が増加するとともに、受託開発案件も増加いたしました。その結果、前期と比べて22.3%の増収となりました。

損益面につきましては、主に人員採用を継続的に行ったほか、当社が主催するIoTカンファレンスの開催をオフラインで実施したことや上場関連の広告宣伝費等の計上、外形標準課税の適用による租税公課の増加があったものの、売上が堅調に推移したことから販管費率が減少し

た結果、赤字は縮小し、営業損失 164 百万円、経常損失 229 百万円、当期純損失 153 百万円となりました。

(注 1) 課金アカウント数は、1 ヶ月の間にリカーリング収益が発生した口座数をいいます。

同一の顧客企業等が部署や業務別に複数の口座を有する場合があります。

(注 2) Average Revenue Per Account の略称。1 アカウントあたりの平均売上金額を示す指標を意味します。

以上